

第27回 野田みこしパレード参加団体

畷雨蛙みこし
野田には古くから農作を願う雨乞いと、厄病除けとして津久舞の行事が受け継がれていて、津久の重次郎(津久柱に登って舞う人)の扮する装束が雨蛙です。これをみこしとし製作したのが昭和7年のことでした。この年は大日照りで七夕(8月7日)に雨蛙みこしを担いで雨乞いをしたところ、実際に大雨がふりだして靈験あらたかなことと喝采を浴びました。しかしコンクリート製で重すぎた事もあってお蔵入りとなり、現在のは二代目で昭和49年に作られたものです。

畷黒獅子みこし
昭和8年に製作された仲町黒獅子は、平成14年まで野田三ヶ町夏祭りに迎え獅子として活躍してきましたが、老朽化で修復が不可能となり平成15年上町の野口美樹氏により新獅子みこし完成となりました。新仲町黒獅子みこしは、高さ2.16m、巾2.1m、重さは330kg あり、黒色を基調に金色、赤色とバランスよく配色し、その姿は大きく迫力があり。これからの仲町区として大切な宝物です。

下町金獅子みこし
金色に輝く大きい獅子は、昭和10年に製作されました。目玉や鼻の大切な箇所は細密に彫刻され、つむじや耳の回りには芯をいれて固めてあります。また、獅子の毛はマニラ麻を丁寧に櫛でよくといて、膠で元を固めて植え込んでいます。高さは2.5m、耳から耳までは2.7mあり、重さは330kg あります。この下町獅子は、上町の雨蛙と仲町の黒獅子とともに野田の名物となり、下町にとってもかけがえのない宝物です。平成22年、平成の大補修ともいえる改修を行い、今まで以上に素敵な金獅子をお見せします。

轟大杉みこし
このみこしは、大正14年野田市山崎の宮大工佐藤里次則壮氏の手により誕生しました。総樺作りの白木みこしで彫りの彫物は、東京柴又の帝釈天の彫物を手掛けた石川信光氏の作。台座は11.6m(3尺8寸)、高さ孔雀まで2.3m(7尺6寸)、重さは不明、担ぎ棒の長さは12m。関東のみこし、ここに有り。夏の夜ゆったりと左右に揺れる様は重量感に満ちています。

轟大杉みこし
大正10年に東京下谷稻荷町で製作された太子堂大杉みこしは、昭和15年まで祭礼の時に渡御していましたが、16年から中断していました。昭和52年に岩崎寅三氏により修理を行い、みこしを復活しました。平成3年9月のみこしパレードの参加を契機に、平成4年7月に本格的な修理をしました。また、平成26年3月にも修理し、飾り綱をこれまでの橙から紫色のものに変更しました。高さは1.5m(鳳凰部分0.55m)で重さは不明です。

響大杉みこし
担ぎ手、周囲のギャラリーの動員数ナンバーワンのきれいなみこしです。特に夜、提灯に火を灯してからの美しさは…。是非、ご覧になってください。現在のみこしは、昭和31年に市川市行徳のみこし師・後藤直光氏により製作されたものです。平成26年に58年ぶりに、市川市の中台製作所にて華麗に大修復されました。みこしの大きさは、台座から鳳凰までの高さが2.3m、担ぎ棒の長さは11.2mです。

凧大杉みこし
昭和58年7月に製作された二代目のみこしは、平成17年そして平成26年に我孫子市のみこし師・椎名正夫氏により大改築されました。延軒屋根・勾欄造りの宮神輿です。

喜大杉みこし
昭和56年に四国・徳島で制作され、金色に輝き豪華絢爛の美しさを誇っていた七光台大杉みこしは、平成19年の野田みこしパレードをもって引退しました。二代目の「七光台大杉みこし」は、平成20年に野田市岩名のみこし師・須田光男氏の手で製作され、高さ1.93m、幅は1.15m、重さは400kgです。引き続き文化の継承と交流のシンボルの一翼を担っていきます。

轟大杉みこし
中根の大杉みこしは、昭和3年7月に市川市行徳関ヶ島のみこし師後藤正光氏の手によって製作されたものです。みこしは低部から鳳凰までの高さが1.4m、巾1.1m、本体の重さ280kg、台60kg、担ぎ棒の長さ11.5m、重さ120kg で総重量460kg であります。

轟天王様みこし
明治38年の前みこし新築から100年目、渡御が復活してから25年目となる平成17年に新築された中里天王様みこしは樺材糸柱目の白木造り、屋根は軒唐破風の漆黒磨き塗り、天に鳳凰を頂く勇壮にて精緻極まるものとなりました。大きな時代の節目となった平成17年その大業は石に刻み後世に永く残されることと成ります。みこしの大きさは鳳凰までの高さ1.55m、巾1.5mです。

響大杉みこし
堤台の大杉みこしの御祭神は、大杉神社の総本宮である茨城県稲敷市阿波の大杉神社で、当氏子中では、享保の時代から代参を行っていたという記録があり、昔から大変信仰の厚い神社で、平成22年の10月に平成25年の伊勢神宮式年遷宮を記念し、前橋市のみこし師、小野勝氏により制作され、台輪が2.5尺(76cm)、大鳥迄の高さが1.8m、蕨手までの屋根幅が1.1mです。

轟大杉みこし
上町区の子供みこしで、昭和3年に製作されたものです。高さは1.47m、巾は1.3m、重さは約180kg です。平成11年7月に完全修復し、現在に至っております。

上手囃子保存会
昭和初期に上手囃子保存会が結成されました。以来その保存継承に毎月2回の練習に励んでいます。中野台大杉神社の祭礼には、必ずこのお囃子が演奏され、屋台（トラック）で早朝町内を巡回しています。更に、みこしを先導し、みこしの担ぎ衆さんに勢いを付け盛り上がり役に役だっています。大晦日には鹿島神社の神楽殿でお囃子を演奏し、新年初詣者をお迎えし喜ばれています。

中里喜楽会
川間は中里の宿で生まれ育って早60年になります。当会は平成17年より新みこしと共にみこしパレードに参加させていただいています。夏祭りには、祭り囃子（投げ合い）の囃子でみこしの担ぎ衆に威勢を付け、パレードを盛り上げます。休憩時間には、めでたい場所には欠かせない「寿獅子」を演じます。始めに獅子が登場しまして、パレード中、怪我の無い様に悪霊を払い清めます。次に、大黒様が商売繁盛、子孫繁栄などの福をパレード参加者の方々に授かります様、口上を謡い、打出のこづちを打ちながら舞います。最後にひょっとこ踊りで観衆を情緒豊かな雰囲気にさせます。微力ですが、会員一同、日頃の稽古の成果を披露させていただきます。

鶴嶋はやし会
明治のはじめ頃に埼玉県の柿ノ木や荻島、また東京などから江戸囃子が伝わり、当時鶴嶋（つるじま）といわれたこの地区に伝えられ、祭り囃子として現在伝承されています。五穀豊穰を願った祭りでありましたが、それを支えた囃子、御輿の文化は、今私たち郷土の貴重な文化となっています。毎年行われる夏祭りには、御輿の渡御とともに、お囃子、ひょっとこ踊りなどが、賑やかに奏じられます。また地区に在所する福祉施設の盆踊りや慰問などにこの芸能を披露し、お年寄りの方々には大変喜ばれています。この伝統ある芸能をいつまでも伝えていこうと、後継者の育成をしながら、たゆまぬ稽古を続けています。

野田大杉ばやし社中
古くから御輿はありましたが、昭和31年に御輿と山車を新調。最初は山車の曳き太鼓もドーン・ドーン・カッカカッ！と単調なるものであったが、この新調と共に大杉ばやしの曲が本格的に始まりました。本殿は茨城県安房郡にある大杉神社。今では厄除け、夢叶いの神として崇められています。山車の雌の鳳凰が音色（お囃子）で人を呼出し、御輿の雄の鳳凰が威勢よく渡御する、いわゆる“露払い”的な存在でもあり、いつも雌雄一対なところから、つがい良縁をも伺わせます。今では野田市の民俗芸能連絡協議会にも所属し、伝統文化の維持推進にも寄与しています。一方で創作曲や舞も取り入れ、新年や新設企業の幕開け等にとオファーも少なくありません。夏季祭礼には子供たちが山車を曳き太鼓笛の音色は中野台の風物詩にもなっています。現在メンバーは6歳から83歳、中野台のみならず東京、茨城、千葉と年齢住所国籍不問で来る人拒まず参加、練習に励んでいます。

響津久太鼓響
野田市の民族芸能として約200年の伝統を持つ「津久舞」と共に演じられる「津久囃子」をルーツに、1994年9月に創作太鼓のグループとして「響」が結成されました。樺のホール開館記念公演出演、日本太鼓フェスティバル出演、琴平神社式年大祭出演等、様々なイベントにも参加しています。また、毎年12月31日より1月1日愛宕神社と須賀神社にて奉納太鼓を演奏しています。

第27回 野田みこしパレード全体スケジュール

時間	内容
15時00分～	交通規制開始
15時30分～16時30分	子どもみこしパレード
16時30分～17時00分	オープニングセレモニー（本部前） 津久太鼓「響」演奏 大人みこしパレード
17時10分～21時30分	17時10分～17時50分 第1回パレード
	18時05分～18時45分 第2回パレード
	19時00分～19時40分 第3回パレード
	19時55分～20時35分 第4回パレード
	20時50分～21時30分 第5回パレード
22時00分～	交通規制解除

大人みこしパレード【コース順路】

◎ Aコース（上町・七光台・中里・女組）

- 第1回パレード けやき夢ロード → 中央小交差点 → 本町通り → 千葉興銀 → 旧NTT → 旧共楽館通り
- 第2回パレード 旧共楽館通り → 樺のホール → けやき夢ロード → 中央小交差点 → 本町通り → 上町交差点
- 第3回パレード 上町交差点入替 → 本町通り → 下町交差点手前
- 第4回パレード 下町交差点手前 → 下町交差点入替 → 本町通り → 本部前
- 第5回パレード 本部前 → みこし同士のすれ違い → 解体場所へ

◎ Bコース（仲町・中野台・清水・堤台）

- 第1回パレード けやき夢ロード → 中央小交差点 → 本町通り → 上町交差点
- 第2回パレード 上町交差点入替 → 本町通り → 下町交差点
- 第3回パレード 下町交差点入替 → 本町通り → 千葉興銀 → 旧NTT → 旧共楽館通り
- 第4回パレード 仲町・堤台…旧共楽館通り → 樺のホール → けやき夢ロード → 中央小交差点 → 本町通り → 本部前
中野台・清水…旧共楽館通り → 旧NTT → 千葉興銀 → 本町通り → 本部前
- 第5回パレード 本部前 → みこし同士のすれ違い → 解体場所へ

◎ Cコース（下町・上花輪・太子堂・中根）

- 第1回パレード けやき夢ロード → 中央小交差点 → 本町通り → 下町交差点
- 第2回パレード 下町交差点入替 → 本町通り → 千葉興銀 → 旧NTT → 旧共楽館通り
- 第3回パレード 旧共楽館通り → 樺のホール → けやき夢ロード → 中央小交差点 → 本町通り → 上町交差点
- 第4回パレード 上町交差点入替 → 本町通り → 本部前
- 第5回パレード 本部前 → みこし同士のすれ違い → 解体場所へ

他 イ ベ ン ト

◎ 子どもみこしパレード

- 未来の「野田みこしパレード」主役達、市内小学生約400名により子どもみこしが元気良くパレードを行います。
- 時間とコース 15:30～小学生1～2年生 千葉銀行前 → 下町交差点 → 千葉銀行前
16:00～小学生3～6年生 千葉銀行前 → 上町交差点 → 千葉銀行前

◎ お囃子・太鼓の演奏

会場内では5団体によりお囃子と太鼓の演奏が随時行われております。

- 上手囃子保存会 : けやき夢ロード
- 中里喜楽会 : 千葉興業銀行駐車場
- 鶴鳴はやし会 : 家具のコモリヤ駐車場
- 野田大杉ばやし社中 : 東京ベイ信用金庫駐車場
- 津久太鼓「響」 : キッコーマン本社前広場

◎ キッコーマン本社前広場・樺のフードコート

キッコーマン本社前では模擬店出店、PRキャラクター「やんわりまえた君」と一緒に記念撮影ができる顔はめパネルの設置やオリジナルスリムタオルの販売、子どもみこしの展示等、会場には複数の椅子・テーブルも設置しております。また、樺のホール駐車場では「野田の食を盛り上げる会」が市内の名店12店舗によりフードコートを設置しており、いずれも、ご家族皆で楽しみ、休憩できる広場となっております。



ご協賛・ご協力ありがとうございました。
野田みこしパレード実行委員会一同

キッコーマン(株)、(株) 千秋社、キノエネ醤油(株)、野田市金融団、中里工業団地会、野田工業団地協同組合、野田市南部工場連絡協議会、野田市北部企業連絡協議会、野田市鉄工業協同組合、野田市商業協同組合、茂木本家、(株) タカラ、(株) 茂木佐、柏屋、山本建設工業(株)、(株) マミー美容室、人形の織原、松浦建設(株)、敷島製パン(株)パスコ利根工場、コカ・コーライーストジャパン(株)、坂倉鋭一、荒巻真一、鈴木繁雄、伊勢屋、(株) 中村商店、古奈金、(株) 旭屋呉服店、(株) 蒲鉾の八木橋、(有) 杉崎石材店、イタリアレストラン コメスタ、(株) 渋屋塗装工業、(有) 田辺電機店、栗林徹税理士事務所、マールコ、中村テント(有)、(株) 上原、瀧製、(株) まえむきや、(有) 岡田商店、ヤマハ音楽センター(株) 藤商會、たかの、読売センター野田中央 藤本新聞店、家具のコモリヤ、鈴木豊店、あたご上原人形、イオンノア店、グリーン警備保障(株)、千葉県北警備保障(株)、ドコモショップ野田店、コピープリスクール、(株) ユー・エス・エス東京、(株) 日本一、野崎印刷(株)、総合備品レンタルセンター-SOBI、H A N D I、野田市商店街連合会、有吉町会、下町サービス店会、野田市本町会、愛宕町会、愛宕中央会、清水春光会、幸会、音女通り商店会、けやき夢ロード商店会、野田一番街、琴平会、白木会、野田観光土産名店会、大川屋、金杉屋、漬物坂倉、平井屋煎餅店、福田屋、藤井本店、丸嶋屋、米澤屋、東武鉄道(株)、茨城急行自動車(株)

(川順不同・敬称略)

会場インフォメーション

- 《臨時駐車場》
- ① 中央小学校裏校庭
 - ② 創価学会野田文化会館駐車場
- ※ ②の利用時間は21時45分まで

- 《臨時駐輪場》
- ① 愛宕神社
 - ② 樺のホール
 - ③ キッコーマン本社駐輪場
 - ④ 須賀神社

- 《臨時トイレ》
- ① キッコーマン上町月極駐車場
 - ② 千葉銀行駐車場
 - ③ 千葉興業銀行駐車場
 - ④ 須賀神社

他、会場内に常設の実行委員会本部、樺のホール、愛宕神社公共トイレをご利用ください。

